

競技要項

1. 試合方法・試合時間

- ・ Sリーグ以外の参加希望全チームをブロック分けし、各ブロック内で4チームリーグを実施する。
- ・ 試合時間は、全試合正規 15分×3ピリオド、練習・休憩 5分間とする。

2. 順位決定方法

- ・ 今大会は特に順位付けを行わない。
- ・ 同点の場合、その時点で終了とする。

3. 競技規則

東京都アイスホッケー連盟の定める補助規則（第4項）を除いて、原則として国際競技規則による。
（今回よりA～Cリーグも新ルールで行うこととする）

4. 補助規則

- 4-1) 棄権 試合を棄権するチームは、試合開始日の前日 17時までにその理由を連盟迄文書にて届ける事。（土・日の場合は運営委員まで。）その場合 0：15 不戦敗となる。ただし、別に定める罰金は支払う事。
- 4-2) 連盟未登録選手が出場した場合、その試合を没収試合とし不戦敗とする。
- 4-3) オールメンバー表に記載されていない選手は試合に出場できない。（発覚次第退場とする）当該選手がポイント（ゴール・アシスト）をあげても無効となる。
当該選手がペナルティをおかした場合は代替選手がそのペナルティを受けるものとし、当該選手は退場とする。（背番号だけの間違いは発見次第直ちに修正する事。ポイントは認められ、出場可能。）
- 4-4) 試合の実施は試合開始時までにゴールキーパー1名とプレーヤー5名若しくはプレーヤー6名、第2ピリオド開始までにキーパー1名とプレーヤー5名をミニマムとし、それ以下の選手数のチームは棄権したとみなし不戦敗とする。（キーパーが試合開始までにリンク上に居ない場合はプレーヤー6名で開始し、第2ピリオド開始時にリンク上に居なければ不戦敗とする。）怪我やゲームアウト等で最低人数を下回った場合は、その時点で不戦敗とする。
また、両チームが人数不足の場合は、両チームとも-15点とし、両チーム不戦敗とする。
- 4-5) 審判はレフェリー団より 1名を派遣し、当番チームからラインズマン 2名を出す。ラインズマンに関しては、試合により当番チーム以外から出すことがある。
- 4-6) 当番チームが1チームの場合は、オフィシャル7名とラインズマン2名を出すこととする。
当番チームが2チームの場合は、当番①はゴールジャッジ 1名・ペナルティーアテンダント 1名・タイマー1名・ペナルティタイマー1名（計4名）を、当番チーム②はゴールジャッジ 1名・ペナルティーアテンダント 1名・アナウンサー1名・記録 1名・（計4名）を出すこととする。
いずれの場合も試合開始 30分前に集合し、当番試合のオフィシャルを務める。当番の肩代わりはトラブルの原因となりやすいので極力避ける事。やむを得ず肩代わりする場合は、試合開始日の前日の 17時までにその理由を連盟まで文書にて届けること。尚、当番欠席により試合が行えなかった場合、または当番が規定人数未満の場合・遅刻の場合は別に定める罰金を支払う事。
（上記の様な当番の欠席・人数不足・遅刻があった場合、試合後当該対戦チームの部長名でその旨を FAXで連盟に報告して下さい。）
- 4-7) 社会人リーグのゲームミスコンダクトペナルティ以上のペナルティに関しても、都連のガイドラインに沿って処分を課すものとする。
- 4-8) ユニフォーム・ストッキングを統一すること。
- 罰則) 監督会議・レフェリークリニック・当番に遅刻・欠席及び試合を棄権・未登録選手の出場及び連盟規約違反をした場合、罰金より無期限試合出場停止迄の罰則を課す。

5. 試合結果報告

各試合について当該チームとオフィシャルは、携帯またはPCから都連HPスコア連絡サイトへ、遅くとも翌日中までに連絡すること。